
接続料の算定等に関する研究会 ヒアリング資料①

2021年2月8日
株式会社NTTドコモ

- ahamoはデジタルネイティブ世代にフィットした新しい料金プランとして3月26日から提供開始



ニューノーマル時代を切り開いていく デジタルネイティブ世代にフィットした新しい料金プラン

- **各種割引なし、ずっと月2,980円（税抜）**

- 家族割、光セット割、期間限定割引、2年契約/解約金なし
- ドコモの家族割（みんなドコモ割）の人数にカウント

- **20GBまで利用可能**

- 超過後も最大1Mbpsの通信速度で利用可能
- 追加チャージは500円/1GB

- **5分以内通話無料（1回あたり）**

- 通話かけ放題も+1,000円で利用可能

- **オンライン受付限定**

- ドコモショップ、コールセンター等での取扱い・受付なし

- **キャリアメールの提供なし**

（docomo.ne.jpメールアドレス）

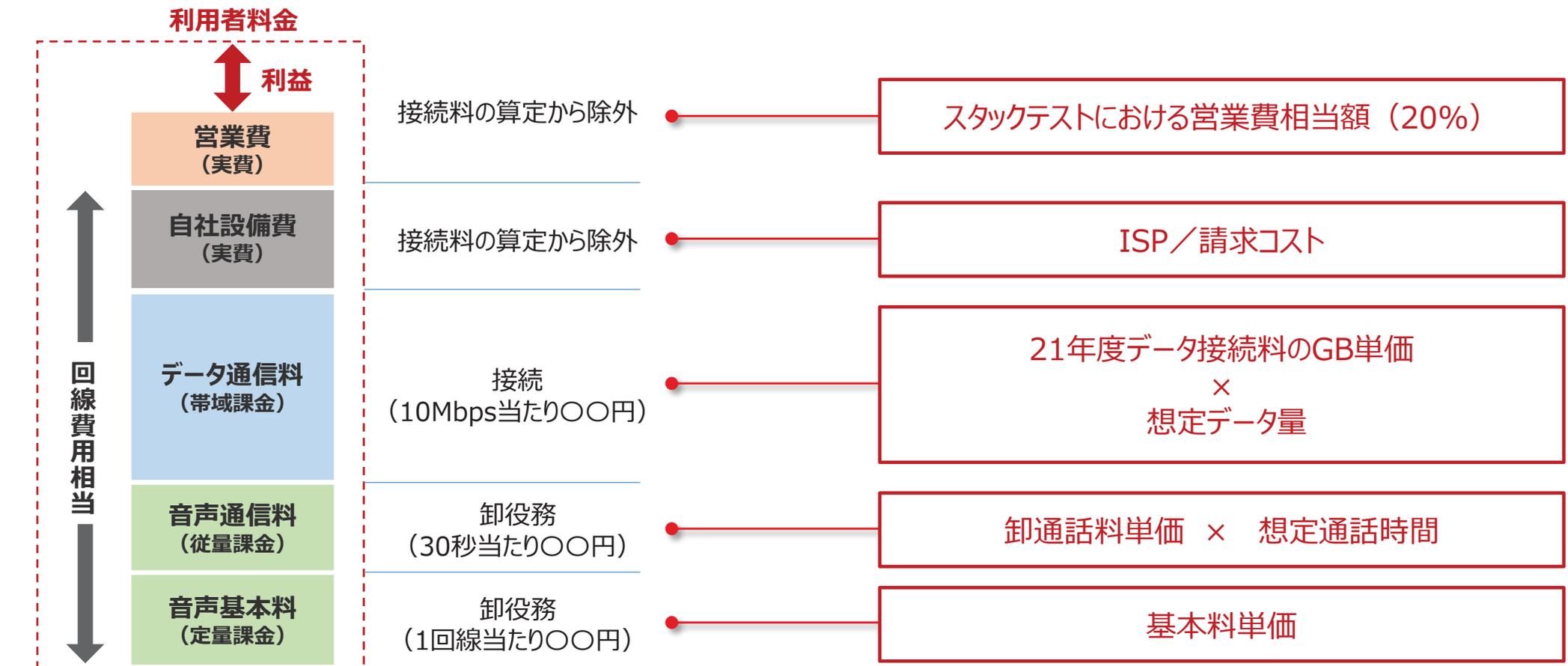
**オンラインに特化した提供・
サービスシンプル化等により
コスト削減を図り、
低廉な料金を実現**

2. MVNOによるサービスの提供①

- 音声卸料金やデータ接続料等を用いて、総務省殿提示の考え方にに基づき検証
- MVNOにおいても、現に実施しているサービス形態において、同等の料金水準は実現可能と想定

接続料の水準等に関する検証（総務省殿）

当社における試算の考え方



3. MVNOによるサービスの提供②

■ 現に、複数のMVNOが、ahamoと同等の料金水準でのサービス提供を実施・発表

	A社	B社	C社	D社
料金	3,480円	1,980円	1,980円	2,480円
データ量	30GB	16GB → 20GB ※ahamo提供開始以降	20GB	20GB
音声通話	従量制 (20円/30秒) *10分かけ放題 (850円/月)	70分/月利用可	従量制 (20円/30秒) *10分かけ放題 (850円/月)	従量制 (20円/30秒) *5分かけ放題 (500円/月)
提供開始時期	20年11月	20年12月	21年2月	21年2月

**MVNOはこれまでデータ低容量ニーズに対応
(ユーザの使用データ量・提供料金プランの両面から)**

MVNO データ通信 使用量	~1GB 27%	~2GB 52%	~3GB 75%	~5GB 87%	5GB~ 100%
料金 プラン	「料金プランについて、MNO3社は、比較的大容量のものを充実させる一方、MNOのサブブランドやMVNOは、比較的低容量のものを充実させてきた」 出典：総務省「競争ルールの検証に関する報告書 2020」(2020年10月)				

出典：総務省「電気通信事業分野における市場検証（令和元年度）年次レポート」（2020年8月）

- データ接続料については、今後の5Gサービスの進展やコスト削減の取組等、過去トレンドによる推計でなく、事業計画等を適切に反映した算定により、低廉化に努めている

データ接続料（将来原価方式）

事業計画等の見込みを用いて 予測値を算定

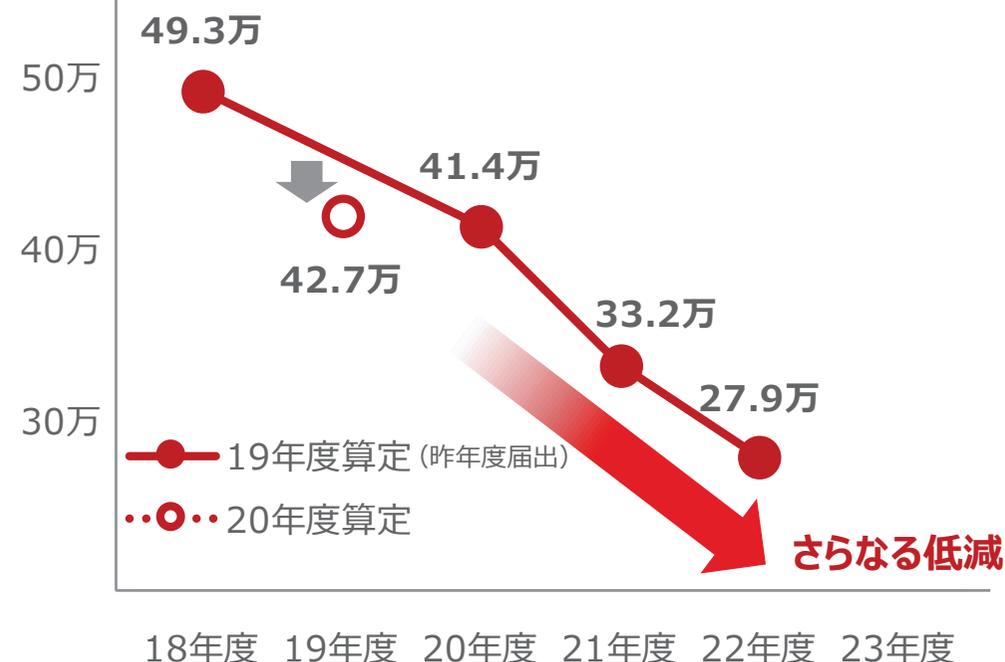
予測値に反映する見込み

- **環境の変化**
 - ✓ 5Gサービスの進展
 - ✓ ahamoやプレミア等の提供によるデータ利用拡大 等
- **設備効率化に向けた取組等**
 - ✓ 新技術の導入（ネットワーク仮想化等）
 - ✓ 設備構築・運用における創意工夫
 - ✓ 3Gサービス終了等によるコスト削減 等

接続料水準イメージ

需要拡大やコスト削減による 低廉化を見込む

(円/10Mbps・月)



- 音声卸料金の見直し及び音声接続の提供について、今年度中の実施を予定

今後の対応

卸

- 中継方式に拠らず、市場競争力を有した **音声定額を実施可能な料金水準に見直し**

接続

- 00XY自動付与機能を用いた **音声接続を提供開始**
- **コストベース水準**で提供

接続料水準イメージ

現時点



音声卸

今後

(今年度中を予定)

低廉化を実現

音声定額を
実施可能な
水準

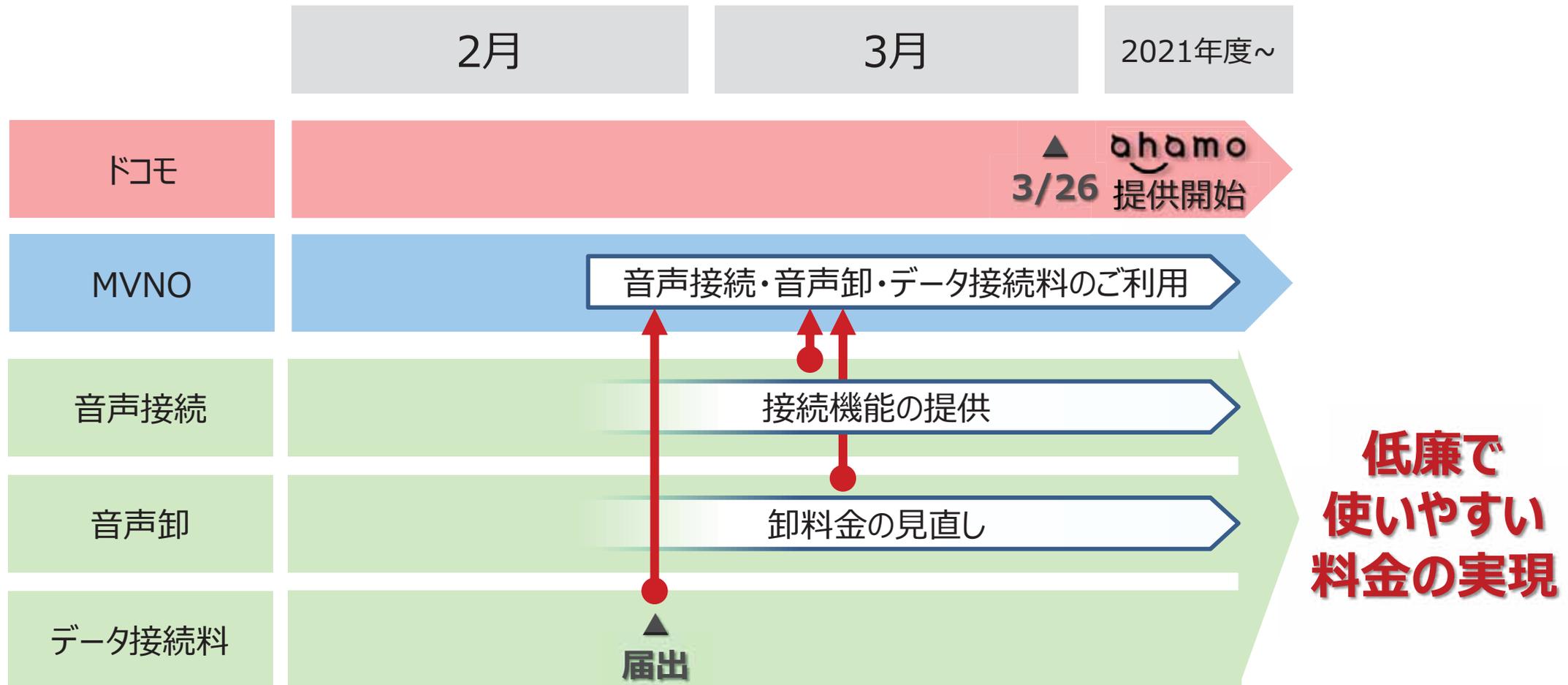
音声卸

コストベース

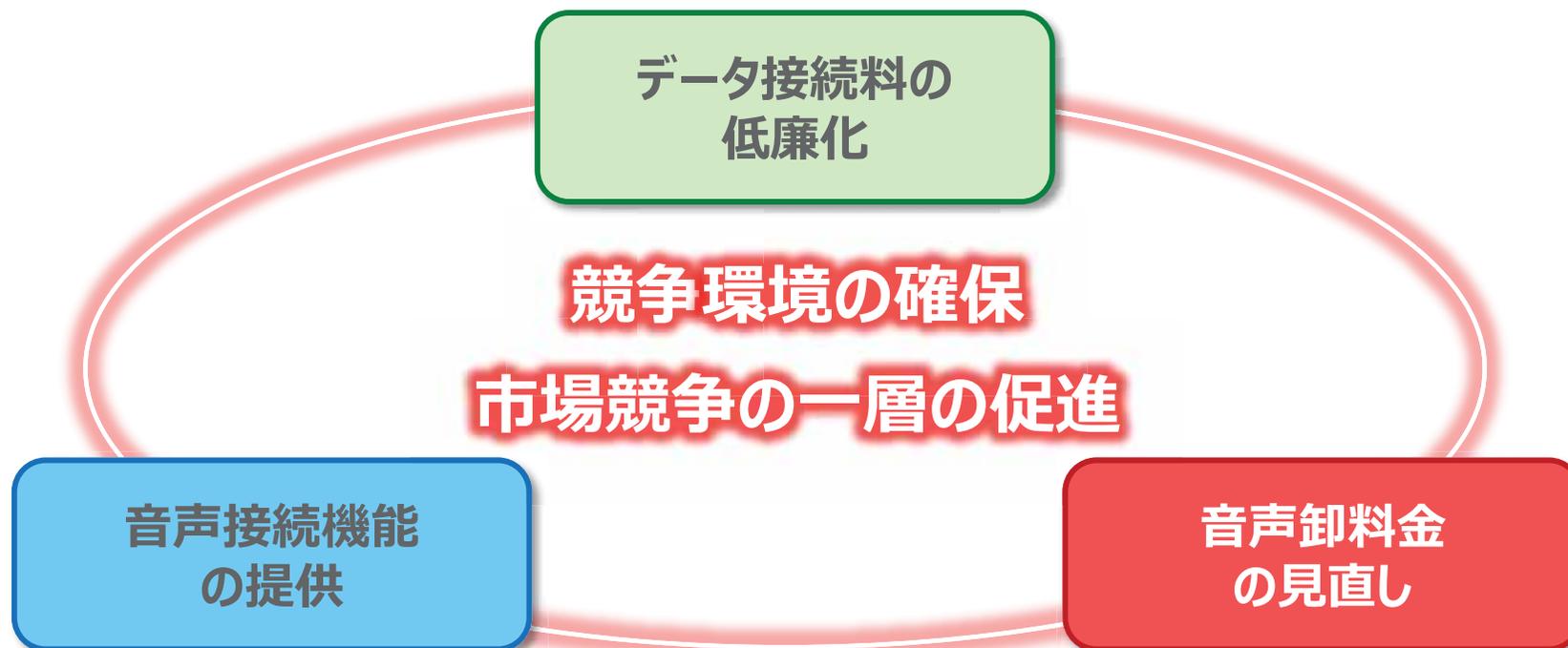
音声接続

6 . MVNOによる今後のサービス提供に向けて

- 今後提供を予定する音声接続、見直し後の音声卸料金・データ接続料をご利用いただくことで、MVNOにおいては、さらに低廉なコストでのサービス提供が可能になるものとする



- ahamoは、アクションプランの趣旨も踏まえ、わかりやすく納得感のある料金の実現を目指したもの
- 健全な市場競争を通じて、利用者利便の一層の向上に努めていく考え



ahamoは3月26日から提供開始

まずは、今後予定する接続料等改定や競争状況を注視していただきたい